

シズオに
聞いてみよう！ 逗子市の子育てQ&A

こども発達支援センター「ひなた」



子育ての相談にのったり、アドバイス、支援をしてくれる「ひなた」。オープンして間もなく1年です。既に5,000件以上の相談に対応しているとか。どんなことを相談していいの？具体的に何をするの？教えて！シズオ！

子どもの発達に気がかりなことがあるんだけど、ここで相談していいのかな。見当違いかもしれないし…。



子育て中はいろんな心配事が起きるよね。例えばお友達がいるのに一人遊びばかり…他の子はとっくに歩いているのにうちの子はさっぱり…あっちへ行ったりこっちへ行ったり落ち着きがない…なかなか言葉が出てこない…呼んでも振り返らないことが多いよな…少しでも不安になったら、電話していいんだよ。

ちょっとしたことでも相談してよさそうな気がしてきた！でも相談って何をするのかな？



まずは、電話かメールで「ひなた」に相談を申し込んで。その次は面談。お子さんの様子について、ゆっくりお話をしながらアドバイスがもらえたし、今後のことを一緒に考えてくれたりする時間になるよ。そして必要に応じて、お子さんの得意などろ不得意なところを知るために発達の検査して、どのような支援が必要か相談していくんだよ。

検査や支援って何か難しそうだけど大丈夫かな？



ママや保護者の方に丁寧に説明しながら進めるから大丈夫。相談のあとは、お子さんの状況によって個別に対応する支援もあるし、親子グループで発達を促す工夫を遊びながら学んでいく方法などがあるんだよ。

親子で？ママも学べるの？



家に帰ってからの声掛けや遊びに活かせるように、ママも一緒に学べるようになっているんだよ。

逗子市発達支援センター「ひなた」

逗子市桜山5-20-29 TEL046-872-2523
月曜～金曜 9時30分～16時30分



子育てポータルサイト「えがお」も見てね！
サニー <http://www.city.zushi.kanagawa.jp/egeo>



コンパクトな逗子だからこそ♪
探してみよう！ その5



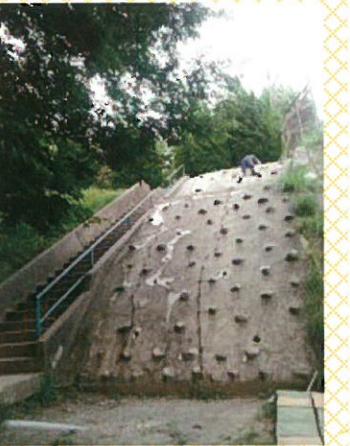
風が心地よく過ごしやすい季節がやってきましたね！

今回の探してみよう！は、親子でアスレチックを楽しめる外遊びにぴったりの2か所のスポットです♪さて、どこにあるのかな？

スポット1

～ヒント～

近所の子どもたちに、「二段公園」と呼ばれているよ。斜面の石をつたってよじのぼる楽しそうな遊具があるね！初めてのボルダリングにチャレンジしてみてはいかがでしょう♪



スポット2

～ヒント～

春のお花見スポットとしても人気のスポット。小さな子から小学生も楽しめるアスレチックがあるよ！遊んだあとは、やったりした芝生の上でお弁当タイム♪



答えは裏面を見てね！

ワタシの秋！

スタッフのつぶやき

芋栗南京、美味しい季節。子どもにお菓子を作っても、どうしてもお母さんが多めに食べちゃいます。（びろ）

秋は大好きな季節だけど、10月は誕生日が来るからちょっとナーバスに…。子どもにはいつ本当の年を伝えよう…苦笑（おいも）

秋になるとせせか山に魅かれる…。夜の静けさや肌寒さに胸がときめく…。カタログで毎週やたらに食材を注文してしまう…かくして料理に追われる食欲の秋。（loco）

おしゃれの季節到来！！どんなおしゃれをしようかウキウキ♪でも、洗濯の事を考えてしまう所が主婦だ…。（Karla）

今秋は、途中で止まっている「鎌倉二十四地蔵尊巡り」を再開したい♪御朱印コンアするやおお！（バルケ）

♪逗子でたのしい子育てを
陽だまり

陽だまりは、逗子のママたちで制作しています♪

FREE
PAPER

2017年 秋号

No.62

【特集】
子育てあるある
エピソード



子育て応援メッセージ



『現代を生きるパパ・ママへ』

逗子市子育て支援課 保健師

竹内恒明

「男性の家事・育児参加」が推奨されて久しいですが、わが家でこの言葉は禁句です。「参加」ではなく、「主体的かつ積極的にやるべき」というわけです。「仕事して疲れているのに…」と喉元まで言葉が出かかっても飲みこみます。夫婦共働きの家庭では、この一言が地雷になりかねませんし、小さな子どもがいる家庭では、母親も「育児してお疲れ」なのですね。

何をしてかすか分からぬ子ども。無尽蔵に思える体力。こちらが疲れていてもお構いなしの“かまって”アピール。それに応えなければ大声で泣いて抵抗することも…。「保護者」として子どもを保護し、養育することは、本当に大変な作業です。男性の皆様におかれましては、お仕事だけでなく、家事・育児と期待される役割が増す昨今ですが、それだけ頼りにされていると思って、共に頑張りましょう。

母親の皆様には頭が上がりませんが、強いてお願いするならば、男性への期待値を少し下げ、口だけで良いので褒め言葉をかけてみてください。男性は褒められると嬉しいのです。子どもと同じですね。

●問合せ先 ● 社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係
〒249-0005 逗子市桜山5-32-1（福祉会館内） HP : <http://zushi-shakyo.com/>
電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 Eメール sunny@zushi-shakyo.com

●発行元 ● 逗子市 教育部 子育て支援課

〒249-8866 逗子市逗子5-2-16 HP : <http://www.city.zushi.kanagawa.jp/>
電話 046-873-1111（代表） FAX 046-873-4520

ハプニング編

ギャーン！ 真っ青!! のハプニングも、子育てのいい思い出になるよ！



食欲旺盛な長男、8か月のころ、買ってきたお気に入りの瓶入りベビーフードを「あとでたべようね~」とテーブルに。ふと気づくとなにかべろべろ食べてる！ 床を見るとガラス瓶の残骸が！！ぎゃー！ラッコか！親は真っ青！！

…なんとか怪我なく済みました。汗

片付けてから「ガラス片を飲み込んだ場合」をネットで猛検索。男の子はそういう微妙な検索を多くさせる…汗。



冬休み。家族でシティホテルへ！娘3人と早速スカイプールへ向かう。

初めてのホテルプールに大張り切りの末っ子2才。部屋からスイムキャップを被ってエレベーターへ。最上階に到着し全員降りたはずがなぜか末っ子が一人取り残され…。

振り返るとドアが閉まり、泣き叫ぶ声と共にエレベーターは下降。

大急ぎでプールフロントに駆け込む私。不意の出来事に大笑いする長女を叱り、泣いて心配する次女を慰め、部屋で待つ夫に連絡。

しばらくして従業員さんに捕獲された末っ子と再会！

無事でよかったああ。ごめんねえええ。

まいにち子育てに追われて気づけば秋深し…。なんだか考えちゃって不安になったり孤独な気がしたり…!? でも大丈夫！みんなそうなのです!! それが子育て。いろいろあるけど…それでいいのだ!!

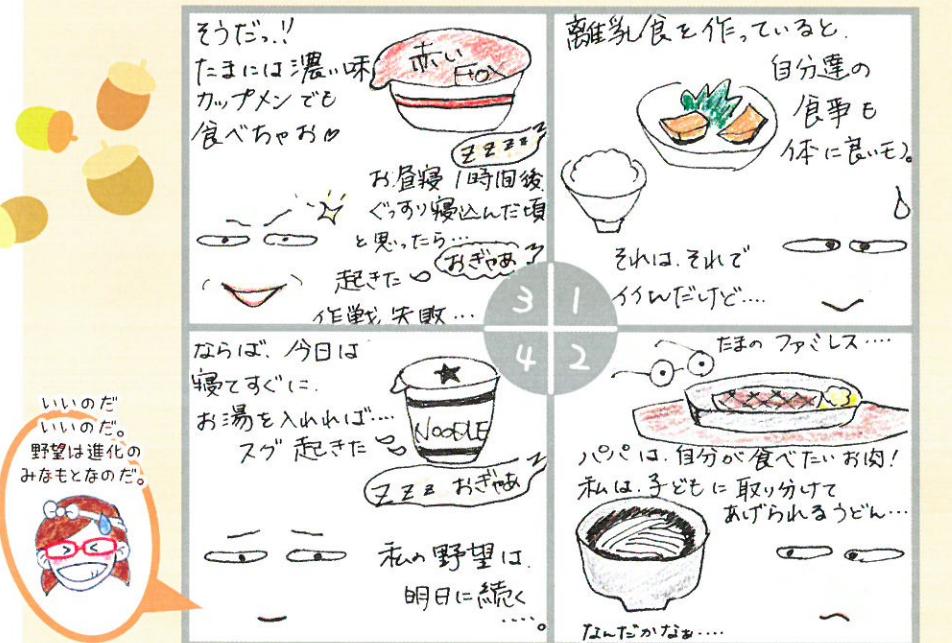


子育てあるあるエピソード!

ちょっとだけ先輩ママのリアル体験談

今なら笑える編

たいへんだったり、とっても心配だったり。
でも、もう少ししたらいい笑い話に！



二人目の娘が生まれて、友人からキティちゃんのピン留めをもらった。しかし一才…二才…髪の毛が全く伸びず。ずっと「弟くん？」と言われ続けた。やっと二才半で髪が挟めてピン留めデビュー。今は小学生になり、立派なワンレンです！

二人目妊娠期、一人でも大変なのに二人も面倒見られるか不安だったけど、産まれてきたら、下の子は上の子の付属みたいな生活。でもスクスク育ってくれた。

例えば、寝返り打つまでのお風呂は蓋の上に寝かしたり、離乳食は特別には作らない、上が幼稚園になったら朝たき起こし、バス停でおにぎりの朝ごはん等々。笑

やっちまった編

つい、やってしまった暴言・暴挙…。
自分が嫌になる時も…。でも、その分やさしくなれた。



ヘリコプターを「ヘリボクター」と言う息子。ヘリコ！コ！だよ！としつこく言い過ぎて、息子涙目。同居の母に「あなたって、せんぶうきをぶーせんきて言ってたわよ。可愛かったから直さなかったけど問題なかったよ。」と言われ目が覚めました。息子ごめんよおお（涙目）。

自転車のチャイルドシートを嫌がる末っ子2才。無理やり乗せたらシートベルトを引きちぎってしまった。頭にきた私は末っ子を自転車から下ろし自転車で出発。後部シートに乗っていた次女が自転車を追いかけて走る末っ子の手をつないで「ママへ許してあげてー」と泣いていた。

…逗子商店街を自転車で滑走の図… 今思うと心が痛い。（反省。涙）

